

女子1000mを滑る高木(共同) 女子1000mを滑り終え、観客席に向かって手を振る小平(共同) 滑り終え、笑顔の高木だったが、さえない表情もみせた(切り込み写真=共同)

スピードスケート女子1000m日本勢最高タイ

ニッポン

小平5位



日刊スポーツ NIKKAN SPORTS

2010年(平成22年) 2月19日 10:00



美帆 最下位

15歳五輪初レースは35位

あれれ

「空回り」ほろ苦デビューも「1500mに生かしたい」

小平奈緒の話 (銅メダルまで) あと100分の8秒というのが悔しい。最後はひざがぐくぐくになった。もう少し序盤を遅くしても良かったが、気持ちが先走った。自分らしい滑りはできた。

高木美帆の話 普通に滑っていたつもりなんですけど、終わってみるといつもと違ったところがあった。体は動いていたけど、空回りしている感じだった。初めての五輪だったんですが、いろいろ感じるものがありました。1回滑って雰囲気がついたので、1500mに生かしたい。

岡崎朋美の話 今のエッジ(刃)を信じていることができていない。道具との戦いだった。今回は1000mも(不利な)アウトスタートだったし、いろんなものが自分についていなかった。このままではやめられない。

吉井小百合の話 自分のペースで滑ることができなかった。乗り切れなかった。応援してくれるみんなの思いを感じながらレースに臨めたのはうれしい。悔いはない。

バンクーバー五輪



スピードスケート

女子1000mを行い、小平奈緒(相沢病院)が3位と0秒08差の1分16秒80で5位となり、この種目で1988年大会と92年大会の橋本聖子らに並ぶ日本勢最高の成績を挙げた。五輪で初めてのレースだった日本選手団最年少の15歳、高木美帆(北海道・札幌)は1分19秒53で完走者の中では最下位の35位。500mで5位入賞の吉井小百合(日本電産サンキョー)は1分17秒81で15位に終わり、岡崎朋美(富士急)は1分19秒41で34位。地元カナダのネスビットが1分16秒56で優勝し、0秒02差の2位はグリットン、3位はファンリーセンとオランダ勢が続いた。

気になる結果はケータイでもチェック!
スポーツニュース満載!!

朝日・日刊スポーツ

